

IBM Maximo Asset Monitor

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

IBM Maximo Asset Monitor は、IBM Watson IOT Platform に基づくダッシュボード機能と分析のサービスであり、ユーザーが資産の状況をリモートで監視し、搭載されたセンサーによって各資産およびその構成要素を調査できるようにします。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Maximo Asset Monitor

IBM Maximo Asset Monitor は、履歴機能、SCADA システムおよび IoT センサーにより、最新および過去のトレンド分析データをフロントエンドで視覚化します。本オファリングには階層ナビゲーション機能が含まれており、ユーザーは、各資産のセンサー測定値を詳しく調べることができます。この機能は、AI によって強化された異常検知および警告、事前に構築されたカスタマイズ可能なダッシュボードと連動し、履歴機能、SCADA システム、IoT センサーなどの幅広いソースからデータを集約することにより、運用の可視性を高めます。

各「アイテム」の使用許諾には、5 キロバイトのストレージ・キャパシティーが含まれます。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Maximo Asset Monitor Capacity Unit

IBM Maximo Asset Monitor Capacity Unit により、お客様は、お客様のプラットフォームのインスタンスに追加のストレージ・キャパシティーを補うことができます。追加のストレージ・キャパシティーは、従量課金制、またはお客様のデバイスのサブスクリプションを拡張するサブスクリプション・ベースのいずれかで取得することができます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

IBM Watson IOT Platform

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=2B4539E04A4711E79342EA59690D4322>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除すること

により算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「アイテム」とは、「クラウド・サービス」の利用により管理、処理される、または「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のアイテムが1回発生することをいいます。本「クラウド・サービス」において、「アイテム」とは数値であり、これにはセンサーの測定、失敗の読み取り、行われた測定またはステータス・インジケータに基づく1日の表示が含まれます。
- 「キャパシティー・ユニット」は、「クラウド・サービス」の利用に関連するキャパシティーに関する別個の単位です。

キャパシティー・タイプ	キャパシティー・ユニット当たりのストレージ
ストレージ (MB 単位)	250 MB

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。